

要望書

2025年10月

広島県知事 湯崎英彦様

新アリーナの実現に向けた行政からの協力について

湯崎知事におかれましては、日頃より、広島県の発展にご尽力いただき、感謝申し上げます。

昨今の人口減少、超高齢化の進行など社会経済情勢が大きく変化する中、人口・産業・都市基盤などが集積している広島地域は、今後も中四国地方の中核としての役割を果たしていく必要があります。そのためには、広島らしさを活かしつつ、国内外から多くの人を惹きつけ、多くの起業がなされ、新しい産業や文化が創り出されていく環境が必要であり、更なる都市機能の充実・強化が求められる一方で、広島県は人口の転出超過が続いているという厳しい実状があることから、これを打開していく取組も必要となっています。

こうした状況の下、新たな都市機能の導入に繋がるとともに、大規模なイベントや会議などの開催により地域経済の発展に寄与するよう、一般社団法人広島イベント事業振興協会が多くの関係者の後援を得て、新しいアリーナの実現に向けた機運醸成プロジェクトとして、昨年５月及び８月にシンポジウムを開催し、この間、広島ドラゴンフライズはＢリーグ及び東アジアスーパーリーグで初優勝を飾るなど、広島地域をあげて、夢の新アリーナ整備への機運醸成が図られてまいりました。

さらに、昨年１１月には更なる機運醸成を図るとともに地域をあげた取組となるよう、「夢の新アリーナ応援プロジェクト」を立ち上げて、同年１２月１１日から署名活動を始め、本年８月、目標としていた１０万筆の署名を達成したところです。

また、併せて、「夢の新アリーナ応援プロジェクト」に賛同いただいた企業や団体等についても、２２８者となりました。

こうした中、多機能アリーナについては、昨年１１月から官民が参加する勉強会で検討が行われていますが、広島ならではの地域が一体となった取組が必要と考えています。

つきましては、新アリーナの実現に向けた１０４,２６０筆と２２８者の熱い思いを受け止めていただき、ＪＲ西日本広島支社跡地において検討の進んでいる、コンサート・スポーツ・会議等が開催可能な多機能アリーナの実現に向けて、まちづくりの観点も含めて広島県からの必要な協力をいただけますよう、ここに要望いたします。

2025年10月1日

夢の新アリーナ応援プロジェクト

代表 一般社団法人広島イベント事業振興協会 理事長 松本 朋憲
広島市中区大手町 2-10-10 モア・マリオ平和公園 2F

(参考) 設立発起人

一般社団法人広島イベント事業振興協会 理事長 松本 朋憲
中国地区コンサートプロモーターズ連絡協議会 代表 岡田 哲
NPO法人トップス広島 理事長 松田 眞二
尾長地区連合町内会 会長 田村 辰生
一般財団法人広島県バスケットボール協会 会長 岡島 鉄也
一般財団法人広島県バレーボール協会 会長 重野 陽一
広島県ハンドボール協会 会長 山本 一